

足に傷がある時は、血流がいい場合、デブリードメントが治癒の助けになることが良くあります。しかし、デブリードメントが必要か、必要でないかは、医師の慎重な診断がまず必要です。

## デブリードメントの必要性

もしあなたが糖尿病若しくは循環器の疾患をお持ちなら、下肢や足に潰瘍と呼ばれる創傷ができる可能性があります。この傷を治すのには長い時間がかかります。ですから下肢や足にどんなに小さくとも傷や赤い斑点を見つけた時はすぐに医師の診察を受けることが大切です。その内消えるだろうとほおって置くと手遅れになる可能性があります。

このような創傷の適切な治癒には特別な手当が必要となり、そのひとつにデブリードメントがあります。

### デブリードメントとは？

デブリードメントは創傷の外科的掃除です。

あれー、  
どうして前より  
傷が大きくなって  
いるの??



通常始めに創傷がある部分に外用の麻酔薬をガーゼや綿棒を使用してつけます。

そして殺菌したメスなどで壊死組織や不良組織を丁寧に取り除くのです。

### 何故デブリードメントが必要なの？

デブリードメントは創傷を治癒させる過程において非常に大切な治療のひとつです。医師はデブリードメントで壊死・不良組織を掃除しながら創傷内の状態を確認できますし、壊死組織とそこに存在するばい菌を除去することによって、感染も予防できるのです。

又、デブリードメントで創傷を刺激することが治癒に役立つ大切な組織の生成を助けます。

### デブリードメントは痛い？

もしあなたが糖尿病をお持ちの場合、神経障害により、足の感覚が無いかもしれません。その場合は通常デブリードメント中の痛みは無いが、あっても少しのものです。それ以外の方に

### デブリードメントのひん度は？

担当医がデブリードメントのひん度を決めますが、創傷が治癒し始めるまで週に1度の実施が必要なこともあります。



### デブリードメント後の傷はどんな様子？

デブリードメントの後には施術前より傷が大きくなったように見えます。が、これはあくまで表面上の「氷山の一角」であり、創傷の全体像は表面で見えるものよりもっと大きなものなのです。そして創傷の中の壊死・不良組織を全て除去するという作業は必要不可欠です。

デブリードメント後に傷が大きく見えても、これは普通の事ですので心配しないで下さい。この大きく見える傷がもともとのサイズだったのです。それまでは壊死・不良組織に覆われていて見えなかっただけなのです。

デブリードメントはあなたの創傷を治癒させる為の非常に大切な治療です。

デブリードメントについて他に質問などがございましたら、どんなことでも結構ですので、担当医にご相談ください。



